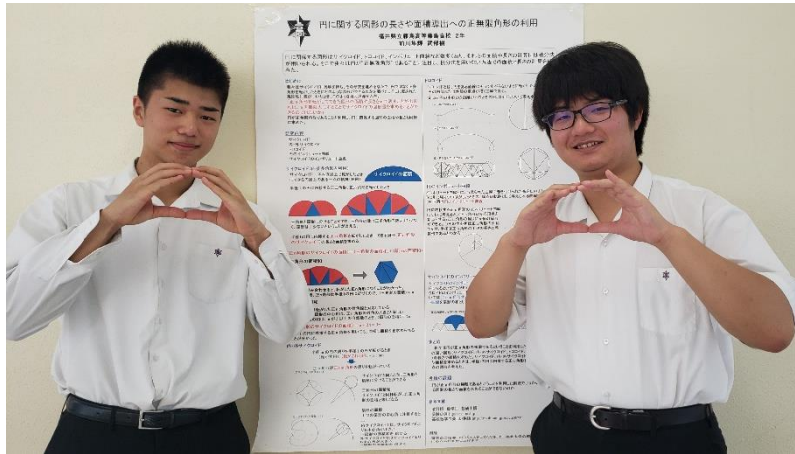


令和2年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会

SSH 生徒研究発表会が本年度は Web で開催され、本校の代表の前川隼輝さんと武部樹さんの研究「正無限角形”を利用した図形の長さや面積の導出」がポスター発表賞を受賞しました！本校では初めての入賞となります！



1 発表会について

この発表会は文部科学省と JST が高校生の日頃の研究成果を発表する機会を提供し、SSH の成果を広く普及することを目的として平成 16 年度より開催しています。今年度は 222 校が参加しました。

2 発表会の流れ

・1次審査

日時：令和2年8月7日～11日

内容：事前に録画した動画によるポスター発表（5分）

例年の1次審査は神戸国際展示場で行われますが、今年は Web にポスター発表の動画を投稿する形式で行われました。今年は 63 校が1次審査を通過しました。

・2次審査

日時：令和2年8月17日

内容：審査員による質疑応答（Zoom）

審査員の先生方からは「教科書内容をもとにした高校生らしい研究」「プレゼンテーションが非常にわかりやすい」などのお言葉を頂きました。最終審査には進めませんでしたが、審査員の質疑に堂々かつ謙虚に答える姿は立派でした。